

トヨタグループの一員として、1953年に設立されました。  
「まちに夢と潤いを。お客様第一の視点で、よりよい都市づくりに貢献し、社会から高い信頼を得られる企業を目指します。」を経営理念に、名古屋駅地区を中心にビル事業を展開しております。

**東和不動産株式会社**  
〒450-8216 名古屋市中村区名駅四丁目7番1号 ミッドランド スクエア16階  
http://www.towa-r.co.jp/

長く安心して  
住み続けられる住まい。

独自の「鉄骨ラーメンユニット構造」で、優れた耐震性能を実現しています。

公開実験で実証 確かな耐震性  
家族を守る 防犯性能  
いつでも健康で快適な暮らし  
「トヨタクオリティ」で実現 「60年長期保証」

(人生をいっしょに) **トヨタホーム**  
www.toyotahome.co.jp/  
☎0800-500-2448 (無料) 9:00~17:30 (年中無休)

※60年保証は、「初期保証+保証延長」の合算期間で、保証延長にはトヨタホーム販売店による点検と適切なメンテナンスが必要となります。詳しくはトヨタホーム販売店まで。

世界のくらしに、笑顔届けたい

お客様一人ひとりの、一つひとつの声に向き合うことを日々重ねながら、未来を思い浮かべて、夢や情熱をカタチにできたトヨタ車体。

そして今、私たちは、トヨタ自動車のバン、トラック、ミニバン、SUVを担うCV Company\*の中核として、世界中のお客様に愛されるクルマづくりへ挑戦してまいります。

革新的なモノづくりとチャレンジするヒトづくりで、人々のくらしに寄り添うパートナーとなり、期待を超える感動と驚きをお届けしたい。

トヨタ車体のクルマが走り出すその先には、笑顔あふれる新しいくらしが待っています。

**トヨタ車体**  
TOYOTA AUTO BODY

トヨタ車体株式会社  
〒448-8666 愛知県刈谷市一里山町金山100番地  
www.toyota-body.co.jp

\* CV Company  
「もっといいクルマづくり」とそれを支える「人材育成」を一層促進していくために、トヨタ自動車(株)が新たに導入した7つの製品線のカンパニーの一つ

豊田佐吉翁  
生誕  
150年

# 革新的な発明で繊維産業

**環状織機**

1906年に開発。円運動で超広幅の布を織る独自の織機。織布は平面で捉えられ、たて糸に対してよこ糸を往復運動で入れて織るものと考えられていた。これを運動の理想である回転運動で織

ることを考えた佐吉は、よこ入れを円運動に変え、おさ打ちも含め適切に行えるようにした。この機構で、動力も空費することなく静かに製織できる。

佐吉は環状織機と自動織機の開発を究極の目標とし、自動織機の集大成「無停止杆換式豊田自動織機(G型)」の成功後も、環状織機の研究を続けた。

(トヨタ産業技術記念館 展示)

**豊田式鉄製自動織機(T式)**

動力織機から自動織機へと進化を遂げた記念すべき1903年の発明品。機械を止めることなくよこ糸を自動補充する世界初の無停止杆換式自動織機。連続運転でき、1人で同時に複数台を運転できることから格段に生産効率が上がった。よこ糸の補充以外に自動化装置を発明、搭載しており、織物の品質も飛躍的に高まった。

世界最高性能となつた「無停止杆換式豊田自動織機(G型)」の発明まで、佐吉は完全なる自動織機を目指し、いよいよ研究に没頭していった。

(複製、トヨタ産業技術記念館 展示)

**豊田式汽力織機**

1896年に開発した日本初の動力織機。動力化により1人で3-4台運転できるようになり、生産性は大きく向上した。当時は鉄が高価だったため、歯車など磨耗の激しい部位などには鉄を、その他には木材を利用してコストを抑えた。

よこ糸が切れたら自動で止まる装置のほか、たて糸の張力を一定に保つ装置や、布の巻き取り装置なども開発した。ただ、よこ糸が切れた際の杆の入れかえは手動にとどまっており、この自動化が次の課題として残った。

(複製、トヨタ産業技術記念館 展示)

Technology for a Brighter Global Future  
自動車部品とLEDで、世界にうれしさを届けたい

**豊田合成株式会社**  
本社 / 〒452-8564 愛知県清須市春日長畑1番地  
http://www.toyoda-gosei.co.jp/

豊田通商株式会社

現場に立て。  
明日に役立て。

この世にまだない、新しい価値を創造したい。  
今日も現場に立ち、グローバルな視点で未来に貢献してゆきたい。私たちは、豊田通商です。